

観客数： 2,000	開始時間： 12:00	終了時間： 13:11	試合時間： 01:11	主審： 浅野 泰弘	副審： 徳光 大拓
------------	-------------	-------------	-------------	-----------	-----------

駿台学園高等学校

監督：梅川 大介
コーチ：

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

3	25	第1セット 【 00:20 】	20	0
	25	第2セット 【 00:20 】	15	
	25	第3セット 【 00:25 】	23	
		第4セット 【 】		
		第5セット 【 】		

清風高等学校

監督：山口 誠
コーチ：平尾 真也

通算： - 勝 - 敗
ポイント： -

【】内はセット時間
()内は交代選手

<監督コメント>	

25	坂下	藤原	第1セット	藤井	吉田	20
	()	()		(青山)	()	
	村山	伊藤		森垣	岸本	
()	()	()	(平尾)			
望月	吉田	高橋	西川			
(本澤)	()	()	()	()		
リベロ： 土岐		リベロ： 山根				
25	村山	坂下	第2セット	藤井	吉田	15
	()	()		(大西)	(山本)	
	望月	藤原		森垣	岸本	
()	()	()	(平尾)			
吉田	伊藤	高橋	西川			
()	()	()	()	()		
リベロ： 土岐		リベロ： 山根				
25	坂下	藤原	第3セット	藤井	吉田	23
	()	()		(西川)	(山本)	
	村山	伊藤		森垣	岸本	
()	()	()	(平尾)			
望月	吉田	高橋	大西			
(本澤)	(小出)	()	()	()		
リベロ： 土岐		リベロ： 山根				
	()	()	第4セット	()	()	
()	()	()		()	()	
()	()	()		()	()	
リベロ：		リベロ：				
	()	()	第5セット	()	()	
()	()	()		()	()	
()	()	()		()	()	
リベロ：		リベロ：				

<監督コメント>	

<要約レポート>

男子決勝戦は、両校とも悲願の初優勝を狙う大阪府代表清風高等学校と東京都代表駿台学園高等学校との頂上決戦。これまでセットを落とすことなく勝ち進んできた者同士の顔合わせとなった。

第1セット、序盤は清風がリードする展開であったが、駿台学園4番藤原のバックアタックなどにより中盤で逆転する。追う清風も11番平尾や12番青山のサーブ交代で流れを掴もうとするが、駿台学園が振り切り、25-20で第1セットを先取した。

続く第2セット、序盤に1番村山のブロックやセッター望月が展開する巧みなコンビバレーで駿台学園が主導権を握る。清風1番高橋や4番岸本の力強いスパイクで応戦するも、勢いそのままに駿台学園が25-15で第2セットも連取し、初優勝に王手をかける。

清風にとって背水の陣で臨む第3セット。高さを活かす攻撃を武器に清風がスパイク、ブロックと決め、リードを重ねる。途中駿台学園8番本澤がメンバーチェンジによりコートに入ることにより流れが大きく変わり、駿台学園が勢いづく。清風もタイムアウトやメンバーチェンジにより本来の落ち着きを取り戻し、一進一退の攻防が続く。清風が2点リードで迎えた終盤、駿台学園のリベロ土岐が相手エースの渾身のスパイクを複数回拾い上げるなど勢いをつけ、4連続得点により劇的な逆転勝利を収める。

セットカウント3-0となり圧倒的な攻撃力を誇る駿台学園高等学校が、チーム一丸となって戦う清風高等学校を振り切り、見事平成28年度全国高等学校総合体育大会男子バレーボール競技大会を制し、初の栄冠を手にした。

作成者：緒方 健人